

臨床医学

麻酔科学講座

[付属病院麻酔科]

研究概要

本講座研究のメインテーマとして、主に全身麻酔の機序解明と新たな麻酔薬・麻酔法の開発、重症患者管理と重症化阻止、神経障害性疼痛解明と慢性痛の一掃対策につき種々の臨床および基礎的研究が行われた。大学院生による研究の一部は、薬理学講座および解剖学講座の指導下で行われ、神経障害性疼痛における下行性抑制経路の関与や、麻酔による日内変動遺伝子変化の研究等多くの成果が報告された。また、手術侵襲制御、周術期体液・代謝管理、人工呼吸管理、術後疼痛管理、緩和ケア、ペインクリニック等従来の臨床研究テーマについても幅広く研究が行われた。さらに、本年度は、日本臨床モニター学会を主催し、臨床モニタリングにおける多くの研究も行われた。以下に主な内容を示す。基礎研究：マイクロアレイ、realtime RT-PCR、細胞培養装置、パッチクランプ、心血管灌流装置等を用いて、1)麻酔による体内遺伝子発現への影響、2)麻酔とプロテオミクス、3)麻酔とメタボロミクス、4)呼吸中枢と痙攣閾値の関連、5)頸動脈小体活動機序、6)ショックにおける人工酸素運搬体の効果、7)神経障害性疼痛に及ぼす治療効果等。臨床研究：臨床麻酔、外科系集中治療、ペインクリニック、緩和医療領域において、1)周術期 遮断薬の効果、2)周術期心イベントの発生要因、3)新たな輸液製剤の臨床的效果、4)外科侵襲による生体反応、5)非侵襲的人工呼吸管理、6)新たな疼痛管理法等。

研究業績

論文

(1) 原著:

- 1) Kamagata C, Tsuboko Y, Okabe T, Sato C, Sakamoto A: Proteomic analysis of rat brains in a model of neuropathic pain following exposure to electroconvulsive stimulation. *Biomedical Research* 2011; 32(2):91-102.
- 2) Itou K1), Fukuyama T2), Sasabuchi Y3), Yasuda H4), Suzuki N, Hineoya H5), Kim C6), Sanui M7), Taniguchi H8), Miyao H2), Seo N9), Takeuchi M10), Iwao Y4), Sakamoto A, Fujita Y5), et al 1(1)Tokai University School of Medicine, 2)Saitama Medical University, 3)Saitama Medical Center, Jichi Medical University, 4)Kyorin University School of Medicine, 5)Kawasaki Medical School, 6)Nippon Medical School Chiba Hokusou Hospital, 7)Jikei University School of Medicine, 8)Kanagawa University of Human Services, 9)Showa University School of Medicine, 10)and others): Safety and efficacy of oral rehydration therapy until 2h before surgery: a multicenter randomized controlled trial. *Journal of Anesthesia* 2012; 26(1):20-27.
- 3) Mase H, Sakai A1), Sakamoto A, Suzuki H1)(1)Department of Pharmacology, Nippon Medical School): A subset of μ -opioid receptor-expressing cells in the rostral ventromedial medulla contribute to thermal hyperalgesia in experimental neuropathic pain. *Neuroscience Research* 2011; 70(1):35-43.
- 4) Kawahara H, Drew G1), Christie M1), Vaughan C1)(1)Pain Management Research Institute, University of Sydney at Royal North Shore Hospital): Inhibition of fatty acid amide hydrolase unmasks CB1 receptor and TRPV1 channel-mediated modulation of glutamatergic synaptic transmission in midbrain periaqueductal grey. *British Journal of Pharmacology* 2011; 163(6):1214-1222.

(2) 総説:

- 1) 坂本篤裕: 術後心房細動治療における短時間作用型 1 選択的遮断薬. *日本集中治療医学会雑誌* 2011; 18(2):171-172.
- 2) 岡部 格, 坂本篤裕: 脊椎麻酔 (特集: 形成外科手術麻酔パーフェクトガイド). *PEPARS* 2011; 54:18-22.
- 3) 間瀬大司, 竹田晋浩: Neurally Adjusted Ventilatory Assist (NAVA) の概念と実際 (特集: 呼吸管理に関する最近の話題). *ICUとCCU* 2011; 35(7):521-527.
- 4) 幸田修典, 鎌形千尋, 間瀬大司, 杖下隆哉, 鈴木規仁, 小野寺英貴, 坂本篤裕: モニターとしての経食道心エコーとその基礎知識. *Cardiovascular Anesthesia* 2011; 15(1):103-112.
- 5) 川村隆枝 1), 幸田修典 (1) 独立行政法人仙台医療センター麻酔科): 東日本大震災: そのとき麻酔科医たちは. *臨床麻酔* 2011; 35(6):977-988.

- 6) 小野寺 英貴, 坂本 篤裕: 心臓手術の実際 第 13 回 心房細動手術 (Maze 手術, Radial 手術) と体外循環法 : 心房細動手術における麻酔. Clinical Engineering 2011; 22(5):464-467.
 - 7) 青景聡之 1), 竹田晋浩 (1) 付属病院集中治療室): ECMO. 救急医学 2012; 36(2):233-238.
 - 8) 青景 聡之 1), 竹田 晋浩 (1) 付属病院集中治療室): 院内急変対応 . ECMO. 救急医学 2011; 35(9):1012-1017.
- (3) 症例報告:
- 1) 鎌形千尋, 中里桂子 1), 岡部 格, 幸田修典, 小泉有美馨 1), 杖下隆哉, 本郷 卓, 竹田晋浩 1), 田中啓治 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 術中経食道心エコーにより食道穿孔を来した 1 例. Cardiovascular Anesthesia 2011; 15(1):241-244.
 - 2) 岡部 格, 佐藤千代, 荒井雅江, 幸田修典, 河原裕泰, 鈴木規仁, 中西一浩, 村田 智 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学放射線医学講座): 横行結腸癌の仙骨浸潤による痛み negative in-out flow による閉鎖循環下骨盤内抗がん薬灌流療法が有効であった 1 症例. 日本ペインクリニック学会誌 2012; 19(1):52-55.
- (4) ユーザーレポート:
- 1) 中里桂子, 竹田晋浩: V60 ベンチレータ. 人工呼吸 2011; 28(1):90-.

著 書

- 1) 金 徹, 坂本篤裕: [分担] 第 10 章・麻酔による循環動態の変化. 周術期循環管理 (澄川耕二編集), 2011; pp 285-306, 克誠堂出版.
- 2) 坂本篤裕: [分担] 第 4 章 心・血管作動薬. 麻酔科学レビュー 2011(天羽敬祐監修), 2011; pp 19-25, 総合医学社.
- 3) 金 徹 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学千葉北総病院麻酔科): [分担] 低流量麻酔, LMA でのデスフルレン麻酔. デスフルレンの使い方 (武田純三編集), 2011; pp 155-166, 真興交易 (株) 医書出版部.
- 4) 中西一浩: [分担] オピオイドを始めましたが, 疼痛コントロールが不十分でした. 具体的にどのような方法を考えますか. 治療各論: 対症療法の実際. 肺癌診療 Q & A(弦間昭彦), 2011; pp 312-316, 中外医学社.
- 5) 中西一浩: [分担] オピオイドを始めましたが, 吐気のコントロールが出来ません. どのような薬剤を用いていますか. 治療各論: 対症療法の実際. 肺癌診療 Q & A(弦間昭彦), 2011; pp 317-320, 中外医学社.
- 6) 本郷 卓, 坂本篤裕: [分担] 麻酔による水電解質異常. 腎と透析 vol71No4, 2011; pp 603-605, 東京医学社.
- 7) 竹田晋浩: [分担] 第 38 章・麻酔科医と救急医療. 麻酔科学レビュー 2011(天羽啓介), 2011; pp 215-217, 総合医学社.
- 8) 竹田晋浩: [分担] ALI/ARDS の診断基準はなぜ変わらないのか?. 呼吸療法における不思議 50(安本和正, 小谷透), 2011; pp 16-20, アトムス.
- 9) 坂本篤裕: [分担] 第 4 章 心・血管作動薬. 麻酔科学レビュー 2012(天羽敬祐), 2012; pp 20-27, 総合医学社.
- 10) 竹田晋浩: [分担] 第 38 章 麻酔科医と救急医療. 麻酔科学レビュー 2012(天羽敬祐), 2012; pp 220-222, 総合医学社.
- 11) 本郷 卓: [翻訳] 序章, 1 章: 慢性痛とは?, 2 章: あなたが抱く疑問, 3 章: 痛みがあるとき, 体の中で何が起きているのか?. 自分で「痛み」を管理しよう (坂本篤裕 河原裕泰), 2011; pp 17-51, 真興交易医書出版部.
- 12) 河原裕泰: [翻訳] 10 章: ストレッチと運動, 11 章: 痛みに対して前向きに考える, 12 章: リラックスしてみる. 自分で「痛み」を管理しよう (坂本篤裕 河原裕泰), 2011; pp 117-187, 真興交易医書出版部.
- 13) 小野寺英貴: [翻訳] 4 章: X 線, CT スキャン, MRI スキャンで分かること, 5 章: 主治医との協力, 6 章: 慢性痛の治療. 自分で「痛み」を管理しよう (坂本篤裕 河原裕泰), 2011; pp 52-86, 真興交易医書出版部.
- 14) 鈴木規仁: [翻訳] 7 章: 慢性痛による活動制限を克服するためにペーシングを使う, 8 章: ゴールの設定, 9 章: 変化への障害を認識し克服する. 自分で「痛み」を管理しよう (坂本篤裕 河原裕泰), 2011; pp 87-116, 真興交易医書出版部.
- 15) 杖下隆哉: [翻訳] 13 章: 注意力テクニック, 14 章: 睡眠の改善, 15 章: ストレスと問題解決. 自分で「痛み」を管理しよう (坂本篤裕 河原裕泰), 2011; pp 188-214, 真興交易医書出版部.
- 16) 幸田修典: [翻訳] 16 章: 周囲の人々との関係, 17 章: 急性増悪とぶり返しへの対処, 18 章: 痛みと仕事. 自分で「痛み」を管理しよう (坂本篤裕 河原裕泰), 2011; pp 215-259, 真興交易医書出版部.

- 17) 岡部 格: [翻訳]19 章: 変化を維持する, 用語解説, 付録 1, 付録 2. 自分で「痛み」を管理しよう (坂本篤裕 河原裕泰), 2011; pp 260-277, 真興交易医書出版部.
- 18) 坂本篤裕, 河原裕泰: [監修]. MANAGE YOUR PAIN - Practical and Positive Ways of Adapting to Chronic Pain (訳本) 自分で「痛み」を管理しよう: 慢性痛に順応する積極的取り組み (坂本篤裕, 河原裕泰), 2011; pp 1-277, 真興交易医書出版部.

学会発表

(1) 一般講演:

- 1) 杖下隆哉, 原田理音, 八木 馨, 鈴木規仁, 坂本篤裕: PVI: 輸液指標としての検討. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 2) 小泉有美馨 1), 竹田晋浩 1), 坂本篤裕, 中里桂子 1), 間瀬大司, 源田雄紀, 橋爪良枝 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): けいれん発作の治療に BIS (bispectral index) モニターの脳波が有効だった 1 症例. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 3) 辻本芳孝 1), 神谷一郎 1), 中島祐史 1), 金 徹 1), 井上哲夫 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学千葉北総病院麻酔科): ロクロニウムの脳波モニターに与える影響の検討. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 4) 中里桂子 1), 竹田晋浩 1), 渡邊 悠, 田島朋幸, 中谷英彦, 三井誠司, 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 急性リンパ性白血病に合併した ARDS の管理に PiCCO が有用であった 1 症例. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 5) 幸田修典, 田島朋幸, 田中俊輔, 福岡俊宗, 戸田 繁 1), 中里桂子 1), 小泉有美馨 1), 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): Rotation Thrombelastometry (ROTEM) を用いて心臓血管外科手術の血液凝固管理を施行した 1 症例. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 6) 岡部 格, 鈴木規仁, 幸田修典, 河原裕泰, 中西一浩, 坂本篤裕: フェンタニルの持続静注からフェンタニルパッチへの変更の際, 知覚・痛覚定量分析装置「Pain Vision」による疼痛の評価を行った 1 例. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 7) 小野寺英貴, 幸田修典, 清水 淳 1), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科): 心臓外科における経食道エコー留置後の被裂軟骨脱臼の発生について. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 8) 本郷 卓, 小泉有美馨 1), 中里桂子 1), 戸田 繁 1), 田中俊輔 1), 福岡俊宗 1), 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 術後人工呼吸期間の長さと同血清ミオグロビン値の評価. 日本臨床モニター学会総会 (第 22 回) (東京), 2011.4.
- 9) 源田雄紀, 石川真士, 廣本敦之 1,2), 間瀬大司 1), 小泉有美馨 1), 竹田晋浩 1), 田中啓治 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院 集中治療室, 2) 日本医科大学付属病院 心臓・血管外科): 開心術中に発症した下行大動脈解離により周術期心不全管理に難渋した 1 例. 日本循環制御医学総会 (第 32 回) (富山), 2011.6.
- 10) 間瀬大司 1), 中里桂子, 小泉有美馨 1), 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院 集中治療室): 当院での透析患者の心臓手術における周術期管理に関する検討. 日本循環制御医学総会 (第 32 回) (富山), 2011.6.
- 11) 武藤友美, 坂井 敦 1), 鈴木秀典 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学薬理学講座): 神経障害性疼痛モデルラットにおける青斑核へのサブスタンス P 投与による鎮痛効果. 日本麻酔科学会学術集会 (第 58 回) (神戸), 2011.5.
- 12) 古市結富子 1), 三井誠司 1), 清水 淳 1), 片山雄三 2), 福井寿啓 2), 高梨秀一郎 2), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科, 2) 榊原記念病院心臓血管外科): 麻酔導入時におこった誤嚥性肺炎に対し, 集学的治療が奏した 1 症例. 日本呼吸療法医学会学術総会 (第 33 回) (横浜), 2011.6.
- 13) 石川真士, 中里桂子 1), 源田雄紀 1), 橋爪良枝 1), 間瀬大司 1), 廣元敦之 2), 小泉有美馨 1), 竹田晋浩 1), 田中啓治 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室, 2) 日本医科大学付属病院心臓血管外科): 成人開心術後の肺高血圧症に対し NO 吸入が奏功した 1 例. 日本呼吸療法医学会学術総会 (第 33 回) (横浜), 2011.6.
- 14) 中里桂子 1), 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 悪性リンパ腫同種移植後 GVHD となりステロイド内服中, H1N1 型インフルエンザ肺炎を発症した 1 例. 日本呼吸療法医学会学術総会 (第 33 回) (横浜), 2011.6.
- 15) 岡部 格, 幸田修典, 鈴木規仁, 河原裕泰, 中西一浩, 坂本篤裕: バージャー病による慢性痛に対しフェンタニル貼付剤を使用した 2 症例. 日本ペインクリニック学会大会 (第 45 回) (松山), 2011.7.
- 16) 伊藤裕子, 岡部 格, 幸田修典, 河原裕泰, 鈴木規仁, 中西一浩, 坂本篤裕: うっ滞性皮膚炎に伴う皮膚潰瘍の痛みに対しフェンタニル貼付剤が有効であった 1 例. 日本ペインクリニック学会大会 (第 45 回) (松山), 2011.7.

- 17) 水野幸一 1), 清水祐一郎 1), 幸田真理子 1), 小林徳行 1), 内木亮介 1), 山田光輝 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学多摩永山病院麻酔科: 脊髄刺激電極リード留置にガイドワイヤーとイントロデューサーを用いた穿刺法が有効であった 3 症例. 日本ペインクリニック学会大会 (第 45 回) (松山), 2011.7.
- 18) 中里桂子, 竹田晋浩, 小泉有美馨, 坂本篤裕: 心臓手術後の抜管において, NPPV への移行の有効性. 日本麻酔科学会学術集会 (第 58 回) (神戸), 2011.5.
- 19) 中島祐史 1), 後藤眞弓 1), 金 徹 1), 井上哲夫 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学千葉北総病院麻酔科: 修正型電気痙攣療法 mECT におけるレミフェンタニル使用の痙攣時間, 病態回復に対する影響. 日本麻酔科学会学術集会 (第 58 回) (神戸), 2011.5.
- 20) 古市結富子 1), 清水 淳 1), 高尾あや子 1), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科: 当院における腹部大動脈瘤緊急手術症例についての検討. 日本麻酔科学会学術集会 (第 58 回) (神戸), 2011.5.
- 21) 三井誠司 1), 古市結富子 1), 清水 淳 1), 松下明仁 2), 新春春夫 2), 野口 玲 3), 高見澤裕 3), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科, 2) 榊原記念病院内科, 3) 榊原記念病院外科: 心筋梗塞後に酵素結合性免疫グロブリンによるマクロ CK 血症を呈した 1 例. 日本集中治療医学会関東甲信越地方会 (第 20 回) (東京), 2011.7.
- 22) 庭山ゆう子 1), 白石千草 1), 橋本美紀 1), 豊富達智 1), 八重田知見 1), 美野輪恵子 1), 島崎弥生 1), 大石沙織 1), 小前貴康 1), 粟屋俊輔 1), 森嶋俊介 1), 上田真弓 1), 松田範子 1), 鈴木健一 1), 坂本篤裕, 他 4(1) 日本医科大学付属病院 ME 部: ECMO により救命し得た新型インフルエンザ肺炎の 1 症例. 日本集中治療医学会関東甲信越地方会 (第 20 回) (東京), 2011.7.
- 23) 白石千草 1), 庭山ゆう子 1), 八重田知見 1), 豊富達智 1), 橋本美紀 1), 美野輪恵子 1), 島崎弥生 1), 大石沙織 1), 粟屋俊輔 1), 小前貴康 1), 森嶋俊介 1), 上田真弓 1), 松田範子 1), 鈴木健一 1), 坂本篤裕, 他 3(1) 日本医科大学付属病院 ME 部: 腹部大動脈瘤破裂後の AKI に対し, 完結的な CRRT を施行した 1 症例. 日本集中治療医学会関東甲信越地方会 (第 20 回) (東京), 2011.7.
- 24) 森 哲, 幸田修典, 松尾いづみ, 保利陽子, 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室: 大動脈弁形成術中に経食道心エコーを用いて弁機能評価を行った 1 例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 25) 原田里音, 鎌形千尋, 小泉有美馨 1, 中西一浩, 竹田晋浩 1, 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室: 閉塞性肥大型心筋症合併患者の非心臓手術において周術期の抗不整脈薬投与が重要と考えられた 1 症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 26) 古市結富子 1), 三井誠司 1), 清水 淳 1), 山本晃太 2), 新春春夫 2), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科, 2) 榊原記念病院心臓血管外科: 発症から 24 時間以上経過した急性下肢動脈閉塞症に対して, 下肢バイパス術の麻酔をおこなった経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 27) 中島祐史 1), 神谷一郎 1), 設楽敏朗 2), 金 徹 1), 井上哲夫 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学千葉北総病院麻酔科, 2) 聖隷佐倉市民病院麻酔科: 術後鎮痛に伴うドロペリドールの経静脈的投与による急性ジストニアと考えられた 3 症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 28) 森 啓介, 幸田修典, 田島朋幸, 小泉有美馨 1), 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室: Rotation Thrombelastometry (ROTEM) を用いて心拍動下冠動脈バイパス術の血液凝固管理を施行した 1 症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 29) 宮内哲平, 小泉有美馨 1), 門田佳奈 1), 間瀬大司 1), 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室: 心臓手術後の痙攣発作治療に BIS(bispectral index) モニタの使用が役立つ 1 症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 30) 梅花 満 1), 中島祐史 2), 金 徹 2), 井上哲夫 2), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター, 2) 日本医科大学千葉北総病院麻酔科: 急性覚醒剤中毒を併発した患者に対する緊急開腹異物摘出術の麻酔経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 31) 辻 奈央, 杖下隆哉, 坂本篤裕: 両耳側半盲より海綿状血管腫と診断された妊婦の帝王切開の麻酔経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 32) 木村茉莉子, 渡邊 悠, 中里桂子 1), 三井誠司 1), 竹田晋浩 2), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科, 2) 日本医科大学付属病院集中治療室: 急性リンパ性白血病に併発した ARDS の管理に PiCCO が奏した 1 例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 51 回) (幕張), 2011.9.
- 33) 荒井雅江, 小野寺英貴, 鎌形千尋, 幸田修典, 坂本篤裕: 心房間に交通のあった 2 症例: 血行動態とシャントの方向についての考察. 日本心臓血管麻酔学会学術大会 (第 16 回) (旭川), 2011.10.
- 34) 小野寺英貴, 古市結富子, 幸田修典, 清水 淳 1), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科: 心臓外科における経食道エコー留置後の被裂軟骨脱臼の発生について. 日本心臓血管麻酔学会学術大会 (第 16 回) (旭川), 2011.10.

- 35) 田中俊輔, 小野寺英貴, 荒井雅江, 鎌形千尋, 幸田修典, 坂本篤裕: 術前の IABP 留置が術中管理に及ぼす影響. 日本心臓血管麻酔学会学術大会 (第 16 回) (旭川), 2011.10.
- 36) 幸田修典, 森 哲, 保利陽子 1), 松尾いづみ 1), 門田佳奈 1), 間瀬大司 1), 小泉有美馨 1), 鎌形千尋, 岡部 格, 杖下隆哉, 小野寺英貴, 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 経食道心エコーを用いて術中弁機能評価を行い, 良好に管理し得た大動脈弁形成術の麻酔経験. 日本心臓血管麻酔学会学術大会 (第 16 回) (旭川), 2011.10.
- 37) Mase H, Sakai A1), Suzuki H1), Sakamoto A(1)Department of Pharmacology, Nippon Medical School): A subset of mu-opioid receptor-expressing cells in the rostral ventromedial madulla contribute to thermal hyperalgesia in neuropathic pain. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 38) Kamagata C, Tsuboko Y, Okabe T, Sato C, Sakamoto A: Proteomic analysis of neuropathic pain rats brain after electroconvulsive stimulation. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 39) Okabe T, Sato C, Sakamoto A: Changes in neuropeptide Y gene expression in the spinal cord of neuropathic pain model rats after electroconvulsive stimulation. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 40) Ishikawa M, Tanaka S, Arai M, Genda Y, Sakamoto A: The influence of sevoflurane anesthesia on microRNA expression in healthy rat liver. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 41) Tanaka S, Ishikawa M, Arai M, Genda Y, Sakamoto A: The changes of microRNA expressions with sevoflurane anesthesia in rat lungs: TaqMan low density array study. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 42) Tajima T, Kawaguchi H, Sakamoto A: Pattern recognition analysis of 1H-NMR spectra on liver extracts from rats anesthetized with Sevoflurane, Isoflurane, Propofol or Dexmedetomidine. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 43) Arai M, Okabe T, Genda Y, Sakamoto A: The miRNA changes in CCI rat hippocampus by TLDA. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 44) Kadota K, Iijima N1), Ohe Y, Ozawa H1), Sakamoto A(1)Department of Anatomy and Neurobiology, Nippon Medical School): Effect of the general anesthetic sevoflurane on mPer2 Expression and behavioral rhythm is dependent on the time in a day. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 45) Watanabe H, Sakamoto A: Inhalation anesthetics and intra venous anesthetics influence rat liver proteomics. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 46) Kawaguchi H, Kawahara K1), Sakamoto A(1)Legal Medicine and NMR Laboratory, Nippon Medical School,): Proton NMR based metabolomics evaluation of rats brain anesthetized with Propofol or Isoflurane. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 47) Tsuboko Y, Sakamoto A: Propofol anesthesia alters the cerebral proteome differently from Sevoflurane anesthesia. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 48) Sugita S, Okabe T, Sakamoto A: Continuous infusion of Dexmedetomidine improves renal ischemia reperfusion injury. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 49) 古市結富子 1), 横塚 基 1), 三井誠司 1), 古市昌之 1), 守 真輝, 小野寺英貴, 清水 淳 1), 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科): 当院における腹部大動脈瘤手術症例の検討: 予定症例と緊急症例の比較. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 50) 大江裕美子, 河原裕泰, 岡部 格, 幸田修典, 鈴木規仁, 中西一浩, 坂本篤裕: 経静脈的に大量オピオイドを投与されていた難治性癌性疼痛患者へのトラマドール追加静注の有効性. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 51) 原田里音, 鎌形千尋, 森 哲, 源田雄紀, 中里桂子 1), 小泉有美馨 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 腹部大動脈瘤を合併した急性心筋梗塞患者に冠動脈バイパス術に先行し人工血管置換術を施行した 1 例. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 52) 田島朋幸, 平川慶子 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学法医学教室 NMR 研究室): 1H-NMR スペクトル解析による麻酔後ラットの肝臓抽出物の比較: メタボロミクス解析. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.

- 53) 清水祐一郎 1), 水野幸一 1), 幸田真理子 1), 飯野 治 2), 内木亮介 1), 石原之法 1), 山田光輝 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学多摩永山病院麻酔科, 2) 麻生総合病院麻酔科): 多椎間腰椎椎間板ヘルニアに対して Dekompressor を用いた経皮的髄核摘出術が有効であった 1 症例. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 54) 松尾いづみ, 間瀬大司, 大江裕美子, 小泉有美馨 1), 幸田修典, 小野寺英貴, 竹田晋浩 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 胸腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術中に急性腸間膜虚血をきたし再灌流後心停止に至った 1 例. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 55) 水野幸一 1), 飯野 治 1), 幸田真理子 1), 西川晃司 1), 内木亮介 1), 石原之法 1), 山田光輝 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学多摩永山病院麻酔科): 新しいランドマークによる仙骨神経叢ブロックを用いた高齢者人工骨頭置換術の麻酔. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 56) 鎌形千尋, 岡部 格, 坪光祥昇, 佐藤千代, 坂本篤裕: 神経障害性疼痛モデルラットに対する電気痙攣療法刺激後の脳内蛋白発現変化. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 57) 後藤玄太郎, 河原裕泰, 大江裕美子, 岡部 格, 幸田修典, 鈴木規仁, 中西一浩, 坂本篤裕: 結節性多発動脈炎に伴う両下肢痛のコントロールに高用量のフェンタニルパッチが必要であった 1 例. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 58) 幸田修典, 森 啓介, 田島朋幸, 杖下隆哉, 中里桂子 1), 小泉有美馨 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): Rotation Thromboelastometry (ROTEM) を用いて心臓血管外科手術の血液病管理を施行した 2 症例. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 59) 金 徹 1), 中島祐史 1), 井上哲夫 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学千葉北総病院): 腹部大動脈置換術と大動脈弁置換術における SVV の変動比較. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 60) 欽崎 剛 1), 寺嶋克幸 1), 寺田てる美 1), 坂本篤裕 (1) 三井記念病院麻酔科): 人工心肺スタンバイでの下行大動脈を取り囲んだ胸部滑膜肉腫摘出術の臨床経験. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 61) 岡部 格, 鎌形千尋, 幸田修典, 小野寺英貴, 坂本篤裕: スガマデクス発売後の当院でのロクロニウムの使用量の変化. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 62) 大越有一, 鎌形千尋, 幸田修典, 杖下隆哉, 鈴木規仁, 坂本篤裕: 麻酔導入直後に Torsade de Pointes (TdP) を来した先天性 QT 延長症候群の 1 例. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 63) 保利陽子, 大江裕美子, 岡部 格, 幸田修典, 杖下隆哉, 坂本篤裕: 封入体筋炎患者の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 64) 渡邊 悠, 鈴木規仁, 坂本篤裕: 修正大血管転位症, 内臓逆位合併妊娠における緊急帝王切開術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 65) 八木 馨, 岡部 格, 福岡俊宗 1), 大江裕美子, 幸田修典, 鈴木規仁, 河原裕泰, 中西一浩, 坂本篤裕 (1) 三井記念病院麻酔科): 壊死性筋膜炎による会陰部の痛みの急性管理に持続くも膜下鎮痛法が有効であった 1 例. 日本臨床麻酔学会大会 (第 31 回) (宜野湾市), 2011.11.
- 66) Nakatani H, Kim C, Sakamoto A: Low dose dexmedetomidine facilitates the carotid body response to low oxygen tension via alfa2-adrenergic receptor in rabbits. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 67) Genda Y, Okabe T, Arai M, Sakamoto A: The miRNA changes in dorsal spinal horn of CCI rats: TaqMan low density array study. Annual meeting of American Society of Anesthesiologists (2011)(Chicago), 2011.10.
- 68) 中里桂子 1), 竹田晋浩 1), 田中啓治 1), 坂本篤裕 (1) 日本医科大学付属病院集中治療室): 両側副腎摘出後ステロイド内服中, 生焼けの肉を摂取し病原性大腸菌 O6 に感染, 敗血症性ショックを来した 1 例. 日本集中治療医学会学術集会 (第 39 回) (幕張), 2012.2.
- 69) 岡部 格, 鈴木規仁, 河原裕泰, 中西一浩, 坂本篤裕: オピオイド投与中の癌患者に対する手術後の疼痛管理を行った 3 症例の検討. 日本緩和医療学会学術集会 (第 16 回) (札幌), 2011.7.
- (2) 特別講演:
- 1) 竹田晋浩: 新興ウイルス肺感染症の呼吸療法. 日本呼吸療法医学会学術総会 (第 33 回) (横浜), 2011.6.
 - 2) 竹田晋浩: 新型インフルエンザ調査委員会報告 2010 年度インフルエンザ重症症例の解析結果 (成人). 日本集中治療医学会学術集会 (第 39 回) (千葉), 2012.2.
- (3) 招待講演:
- 1) 坂本篤裕: 全身麻酔が体内遺伝子発現に及ぼす影響. 日本麻酔科学会学術集会 (第 58 回) (神戸), 2011.5.

- 2) 竹田晋浩: 集中治療最新情報(呼吸管理を中心として). 日本麻酔科学会学術集会(第58回)(神戸), 2011.5.
- (4) 教育講演:
 - 1) 幸田修典: 遮断薬 up to date: 欧米のガイドラインから. 日本心臓血管麻酔学会学術大会(第16回)(旭川), 2011.10.
- (5) シンポジウム:
 - 1) 竹田晋浩: ECMO. 日本呼吸器学会学術講演会(第51回)(東京), 2011.4.
 - 2) Takeda S: ECMO. 日本呼吸療法医学会学術総会(第33回)(横浜), 2011.6.
- (6) パネルディスカッション:
 - 1) 杖下隆哉: 当院における中心静脈カテーテル留置環境とその教育体制(エコーガイド CV 穿刺の Evidence を考える). 日本臨床麻酔学会大会(第31回)(宜野湾市), 2011.11.
- (7) セミナー:
 - 1) 坂本篤裕: パルスオキシメータの可能性: 経皮的連続ヘモグロビン測定. 日本麻酔科学会学術集会(第58回)(神戸), 2011.5.
 - 2) 鈴木規仁: 術前経口補水療法の安全性と有用性に関する検討(テーマ「術前絶食時間の再考」). 日本麻酔科学会学術集会(第58回)(神戸), 2011.5.
 - 3) 竹田晋浩: 我々は患者さんから何を学んだか. 循環管理・治療の面から. 日本救急医学会総会・学術集会(第39回)(東京), 2011.10.
- (8) 追加分一般講演:
 - 1) 佐藤千代 1), 岡部 格 1), 河原裕泰 1), 金 徹 1), 中西一浩 1), 坂本篤裕 1): 閉鎖循環下骨盤内抗癌剤還流療法における疼痛管理. 日本麻酔科学会学術集会(第57回)(福岡), 2010.6.

[多摩永山病院麻酔科]

研究概要

平成 23 年度も、継続的な研究活動を行ってきた。ペインクリニック領域では、筋筋膜痛症候群、顎関節症を対象とした、新しい神経ブロック法を考案し診療に応用し、症例を重ねてきている。さらに、複合性局所疼痛症候群などの難治性神経原性疼痛に対しては、エピドラスコピー、透視化神経ブロック、高周波熱凝固、硬膜外脊髄刺激電極埋め込み術、癌性疼痛患者に対して脊髄くも膜下カテーテル挿入および薬液注入ポート埋め込み術などを積極的に施行し、成果を発表している、こうした手技の向上に相まって外来患者数は増加の一途である。そして新たな手技として、スプリングガイドカテーテルによる硬膜外神経形成術を来年度より導入予定である。手術麻酔においては、気管挿管時の喉頭等の位置や形状の変化の解析による新たな成果を得て、症例を積み重ね、その解析と同時に開発された喉頭鏡は本学 TLO センターを通して特許出願し、市販され高い評価を受けている。また、当院においても緩和ケアチームに麻酔科が参加することとなり、緩和ケア研修会をがん認定病院として主催し、多摩地域の緩和ケアの研究会として、多摩緩和ケアカンファレンスを立ち上げた。

研究業績

論文

(1) 原著:

- 1) 内木亮介, 水野幸一, 幸田真理子: ?脊髄神経ブロック: 10 脊髄神経末梢枝ブロック: 4) 腕神経叢ブロック. ペインクリニック 2011; 32(別冊秋号):s313-s320.

学会発表

(1) 一般講演:

- 1) 窪野 寛, 米内大輔, 清水祐一郎, 西川晃司, 石原之法, 山田光輝: 内視鏡下腹臥位食道切除術における麻酔管理方法について. 日本麻酔科学会学術集会(第 58 回)(神戸市), 2011.5.
- 2) Tochikubo H, Yonai D, Shimizu Y, Mizuno K, Kobayashi N, Naiki R, Ishihara Y, Nishikawa K, Yamada K, Sakamoto A1(1)Nippon Medical School Hospital): Special Issues in the Anesthetic Management of the Patient for Thoracoscopic and Laparoscopic Esophagectomy in the Prone Position. 2011 NWAC World Anesthesia Convention(Rome Italy), 2011.4.
- 3) 水野幸一, 清水祐一郎, 幸田真理子, 小林徳行, 内木亮介, 山田光輝, 坂本篤裕 1)(1) 日本医科大学付属病院麻酔科): 脊髄刺激電極リード留置にガイドワイヤーとイントロデューサーを用いた穿刺法が有用であった 3 症例. 日本ペインクリニック学会(第 45 回)(松山市), 2011.7.
- 4) 米内大輔, 西川晃司, 幸田真理子, 飯野 治, 内木亮介, 石原之法: 舌扁桃肥大症による予期しない挿管困難に新しい曲型喉頭鏡ダシナブレードが有効であった 2 症例. 日本麻酔科学会関東甲信越東京支部合同学術集会(第 51 回)(千葉幕張), 2011.9.
- 5) 清水祐一郎, 水野幸一, 幸田真理子, 飯野 治, 内木亮介, 石原之法, 山田光輝, 坂本篤裕 1)(1) 日本医科大学付属病院): 多椎間腰椎椎間板ヘルニアに対して Dekompressor を用いた経皮的髄核摘出術が有効であった 1 症例. 日本臨床麻酔学会(第 31 回)(沖縄), 2011.11.
- 6) 水野幸一, 飯野 治, 幸田真理子, 西川晃司, 内木亮介, 石原之法, 山田光輝, 坂本篤裕 1)(1) 日本医科大学付属病院): 新しいランドマークによる仙骨神経叢ブロックを用いた高齢者人工骨頭置換術の麻酔. 日本臨床麻酔学会(第 31 回)(沖縄), 2011.11.
- 7) Kobayashi N, Yamamoto Y1(1)Institute of Applied Biochemistry): Documentation of change in entropy at the time of rocuronium-bromide administration. NWAC 2011 Rome World Anesthesia Congress(2)(Rome, Italy), 2011.4.

[千葉北総病院麻酔科]

研究概要

昨年度とメンバー不変の1年となったが、依然手術件数の増加が続いており、多忙な診療、教育業務の合間をぬっての臨床研究活動となった。大学院生2名(伊藤, 中谷)は、引き続きそれぞれ研究のとりまとめに終始した一方、井上、後藤らは継続して気道管理(困難気道に対するソフト、ハード面の対策)について、中島は修飾型電気痙攣療法の麻酔法や臨床効果に関し次々と新たな知見に挑戦しており、麻酔科のみならず精神神経科領域でも注目をされてきている。辻本は、主に機器類の精度・有用性に関する研究課題に取り組み、神谷は金講師の指導の下、麻酔法による肺気量変化の研究を継続した。昨年度末退職した益田、輪島は他施設異動後も当方で行った研究結果について多くの報告を行っている。

研究業績

論文

(1) 原著:

- 1) Wajima Z1), Tsuchida H2), Shiga T3), Imanaga K4), Inoue T(1)Department of Anesthesiology, Shioya Hospital, International University of Health and Welfare, 2)Department of Anesthesiology, Kanazawa Medical University, 3)Department of Anesthesiology, Toho University Ohashi Medical Center, 4)Department of Anesthesia, Showa University, Northern Yokohama Hospital): Intravenous landiolol, a novel 1-adrenergic blocker, reduces minimalalveolar concentration of sevoflurane in women. *Journal of Clinical Anesthesia* 2011; 23(4):292-296.

(2) 総説:

- 1) 金 徹: 麻酔科領域での利尿薬の使い方. *成人病と生活習慣病* 2012; 42(3):369-374.

(3) 追加分研究報告書:

- 1) Tsuboko Y, Sakamoto A: Propofol anaesthesia alters the cerebral proteome differently from sevoflurane anaesthesia. *Biomedical Research* 2011; 32(1):55-65.

著書

- 1) 金 徹, 坂本篤裕: [分担] 麻酔による循環動態の変化. *周術期循環管理* (澄川 耕二), 2011; pp 285-306, 克誠堂出版.
- 2) 金 徹, 坂本篤裕: [分担] 動脈カテーテル, 術式別部位の選択と合併症: 循環動態と危険・合併症のモニタリング. *Lisa コレクション* (中馬理一郎・鈴木利保), 2011; pp 120-126, *メディカル・サイエンス・インターナショナル*.

学会発表

(1) 一般講演:

- 1) 金 徹, 中島祐史, 井上哲夫, 坂本篤裕 1)(1) 日本医科大学付属病院): 腹部大動脈置換術と大動脈弁置換術における SVV の変動. *日本臨床麻酔学会第 31 回大会* (沖縄県宜野湾市), 2011.11.
- 2) 辻本芳孝, 神谷一郎, 中島祐史, 金 徹, 井上哲夫, 坂本篤裕 1)(1) 日本医科大学付属病院): ロクロニウムの脳波モニターに与える影響の検討. *第 22 回日本臨床モニター学会総会* (東京都), 2011.4.
- 3) 中島祐史, 後藤眞弓, 金 徹, 井上哲夫, 坂本篤裕 1)(1) 日本医科大学付属病院): 修正型電気痙攣療法 mECT におけるレミフェンタニル使用の痙攣時間, 病態回復に対する影響. *日本麻酔科学会 第 58 回学術集会* (神戸), 2011.5.
- 4) 中島祐史, 神谷一郎, 金 徹, 設楽敏朗 1), 井上哲夫, 坂本篤裕 2)(1) 聖隷佐倉市民病院, 2) 日本医科大学付属病院): 術後鎮痛に伴うドロペリドールの経静脈的投与による急性ジストニアと考えられた 3 症例. *関東甲信越・東京支部第 51 回合同学術集会* (千葉県), 2011.9.
- 5) 梅香 満, 中島祐史, 金 徹, 井上哲夫, 坂本篤裕 1)(1) 日本医科大学付属病院): 急性覚醒剤中毒を併発した患者に対する緊急開腹異物摘出術の麻酔経験. *公益社団法人日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第 51 回合同学術集会* (千葉県), 2011.9.
- 6) Kawaguchi H, Hirakawa K, Sakamoto A: Proton NMR Based Metabolomics Evaluation of Rats Brain Anesthetized with Propofol or Isoflurane. *ASA 2011 Annual Meeting* (Chicago), 2011.10.

- 7) 益田律子 1), 吉澤一巳 2), 井上哲夫, 坂本篤裕 3), 鈴木 勉 2)(1) 東海大学医学部附属東京病院麻酔科, 2) 星薬科大学薬品毒性学教室, 3) 日本医科大学付属病院): オピオイド鎮痛下非がん性慢性痛患者におけるイフェンプロジルの鎮痛補助作用. 日本麻酔科学会第 58 回学術集会 (兵庫県神戸市), 2011.5.
 - 8) 輪島善一郎 1), 志賀俊哉 3), 今永和幸 4), 蔵谷紀文 2), 相田純久 2), 井上哲夫 (1) 国際医療福祉大学塩谷病院 麻酔科, 2) 国際医療福祉大学病院 麻酔科, 3) 化学療法研究所附属病院, 4) 新東京病院 麻酔科): 人為的高血圧 (pressor test)・低血圧 (depressor test) は一回拍出量変動 (SVV) 値に影響を及ぼすか?. 日本麻酔科学会第 58 回学術集会 (兵庫県神戸市), 2011.5.
 - 9) Wajima Z1), Shiga T2), Imanaga K3), Inoue T(1)Department of Anesthesiology, Shioya Hospital, International University, 2)Department of Anesthesiology, Kaken Hospital, Chiba, Japan, 3)Department of Anesthesia, New Tokyo Hospital, Chiba, Japan): Does induced hypertension affect stroke volume variation in man?. American Society of Anesthesiologists 2011 Annual Meeting (Chicago, IL,USA), 2011.10.
 - 10) Wajima Z1), Shiga T2), Imanaga K3), Inoue T(1)Department of Anesthesiology, Shioya Hospital, International University, 2)Department of Anesthesiology, Kaken Hospital, Chiba, Japan, 3)Department of Anesthesia, New Tokyo Hospital, Chiba, Japan): Induced hypotensive anesthesia decreases stroke volume variation in man. American Society of Anesthesiologists 2011 Annual Meeting (Chicago, IL,USA), 2011.10.
 - 11) 輪島善一郎 1), 志賀俊哉 2), 今永和幸 3), 井上哲夫 (1) 国際医療福祉大学塩谷病院, 2) 化学療法研究所附属病院, 3) 新東京病院): 低血圧麻酔は一回拍出量変動 (SVV) 値に影響を及ぼすか?. 日本臨床麻酔学会第 31 回大会 (沖縄県宜野湾市), 2011.11.
 - 12) Tsuboko Y, Sakamoto A1)(1)Chiba-Hokusoh Hospital, Nippon Medical School): Propofol anesthesia alters the cerebral proteome differently from sevoflurane anesthesia . American society of Anesthesiologists 2011 Annual Meeting(Chicago), 2011.10.
- (2) セミナー:
- 1) 金 徹: MRI を用いた胃内容物排出状態に関する検討. 日本麻酔科学会第 58 回学術集会 (兵庫県神戸市), 2011.5.
 - 2) 金 徹: 心臓大血管麻酔における低侵襲モニタリング. 千葉県低侵襲モニタリングセミナー (東京都千代田区), 2011.7.

[武蔵小杉病院麻酔科]

研究概要

慢性的なマンパワー不足の中、武蔵小杉病院麻酔科では主に臨床に即した研究をおこなっている。医局員が日常の麻酔、ペイン業務で遭遇する種々の問題、疑問より発生起案したテーマをもとにチームを編成し研究を進めている。従って臨床にすぐ反映され、有益となる研究テーマであるという特徴を有している。食道がん、肺がん等の開胸手術における侵襲防御、産科領域の麻酔管理法、気道管理法は当科の長年のテーマであり継続的な研究を行っている。特に産科麻酔領域は帝王切開だけでも年間 250 症例以上と付属 4 病院の中でも有数の症例数である。この領域は非常に緊急性を伴う手術であるにもかかわらず、国により国内でも施設により差があり、本邦におけるスタンダードといえる麻酔管理も確立していない。日本麻酔学会でも今後の重要課題として提起されあており今後も当科研究活動の柱として位置付けられているものである。

研究業績

学会発表

(1) 一般講演:

- 1) 赤羽日出男, 大角 真, 鳥海博司, 鈴木新平, 和田美紀: IVPCA 内の制吐薬と化学療法によって惹起されたアカシジヤの 1 例. 第 16 回日本緩和医療学会学術大会 (札幌), 2011.7.
- 2) 坂本光太郎, 大角 真, 鳥海博司, 赤羽日出男, 尾藤博保: Failed back surgery syndrome に対する脊髄硬膜外電気刺激療法の効果. 公益社団法人日本麻酔科学会 関東甲信越 東京支部第 51 回合同学術集会 (千葉 (幕張メッセ)), 2011.9.
- 3) Manzo S: Short-term and long-term outcome after colonic and rectal surgery for cancer: Influence of the type of general anesthesia. American Society of Anesthesiologists(Chicago, Illinois), 2011.10.
- 4) 菊谷健彦 1), 稲木敏一郎, 赤羽日出男, 尾藤博保 (1) 東戸塚記念病院麻酔科): エアウェイスコープが気管挿管に有効であった頸部熱傷後癱痕拘縮の 1 症例. 日本臨床麻酔学会 (第 31 回)(沖縄), 2011.11.
- 5) 宮澤英彦, 尾藤博保, 和田美紀: 術中パーカー挿管チューブが屈曲し換気困難となった 1 症例. 日本臨床麻酔学会 (第 31 回)(沖縄), 2011.11.
- 6) 田島廣之 1), 金城忠志 1), 竹之下尚子 1), 橘和総文 1), 市川太郎 1), 織井恒安 2), 保科淑子 2), 井村 肇 2), 尾藤博保, 村田 智 3), 市川和雄 3), 中澤 賢 3), 小野澤志郎 3), 嶺 貴彦 3), 上田達夫 3), 他 4(1) 武蔵小杉病院放射線科, 2) 武蔵小杉病院心臓血管外科, 3) 付属病院放射線科): 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療: Zenith AAA エンドバスキュラーグラフトの中期成績. 日本 IVR 学会総会 (第 40 回)(青森), 2011.5.

(2) 追加分一般講演:

- 1) 藤原住美 1), 若城由美子 2), 赤羽日出男 3), 岸 泰宏 4), 山口朋禎 5)(1) 看護部, 2) 薬剤部, 3) 麻酔科, 4) 精神科, 5) 内科): 緩和ケア啓発活動の試み: 「知ってください緩和ケアを」を開催して. 日本緩和医療学会学術大会 (第 15 回)(東京), 2010.6.